

服装のきまり

黄色の安全帽は、毎日かぶって登校します。

髪をとめるゴムやピンはかざりのないものにします。

白のポロシャツを着ます。セーターやベストはOKですが、制服は必ず着ます。

名札はきちんとつけましょう。70円で職員室で販売しています。

白か黒か紺のソックスをはきます。くるぶしより上で、ひざ下のものにしてください。ワンポイントはあってもいいですが、派手にならないようにしましょう。また、寒いときは黒タイツをはいてもいいです。なお、行事等で白のソックスにそろえるときもあります。

学校では決められたズックをはきます。登下校時は、派手にならないようにしてズック（長靴）などをはきましょう。

登下校時は、反射タスキを必ず身に付けます。

- ・掃除の際、男女とも上着を脱ぎます。女子はスカートを脱いで、体操服ショートパンツに替えて行います。女子は体操服ショートパンツを忘れないようにして下さい。（寒い時期・場所では、制服ではなく、ジャンパーを着ていいです。）
- ・6月からは衣替えで、制服の上着を脱ぎます。そのため、名札はスカートの紐またはポロシャツに付けます。
- ・冬場は、制服の下に紺か黒色のVセーター（ベスト・カーディガン）を着てもいいです。（暖かくなったら、ぬいで、制服を着ましょう。いつも制服を着るように！）黒のタイツをはいてもいいですが、体育のときは安全のため、くつ下に替えます。
- ・ジャンパー、ネックウォーマー、レッグウォーマー等の防寒着は、授業中は身に付けません。玄関のものかかけに掛けておきましょう。
- ・体操服のまま過ごさないように、体育や掃除が終わったら着替えて、制服を着る習慣をつけましょう。